

7月15日：指数はアジアの動きに逆行

ベトナム株式はビンググループ（VIC）、サイゴンビールアルコール飲料総公社（SAB）、ホアファットグループ（HPG）などの大型株の冴えない動きにより、アジア株式のトレンドとは逆の動きをした。

ホーチミン取引所のVN指数は0.29%下落し、972.53ポイントで取引を終えた。

ハノイ取引所のHNX指数は0.23%下落し105.61ポイントで取引を終えた。

先週両指数は上昇していた。

出来高も20営業日平均を下回り、1億7400万株、売買代金にして3.9兆ドン（1億6800万ドル）であった。

大型株の下落が相場を下押しした。

ビンググループ（VIC）、ビンホームズ（VHM）は1%以上下落した。ビナミルク、サイゴンビールアルコール飲料総公社（SAB）、マッサングループ（MSN）などは0.7-2.4%下落した。

ホアファットグループ（HPG）も2%以上の下落を記録した。

ベトナム投資開発銀行（BID）、バオベトホールディングス（BVH）はVN30指数に追加されるというニュースにも関わらず下落した。

指数の下落は銀行株の上昇によって和らげられた。ベトコムバンク（VCB）は1.8%、テクコムバンク（TCB）は2.2%上昇した、VPバンク（VPB）は0.5%上昇した。

モバイルワールドインベストメント（MWG）も3%以上上昇した。

米国株は先週最高値を更新し続けたが、このことはベトナム株に大きな影響を与えなかった。ベトナム市場への資金流入は依然として少なかったとサイゴンハノイ証券は述べた。

ベトコンバンク（VCB）は 2008 年高値を超えて上昇し続けている。VCB の動きは今後も市場を支えることになるだろうと同社は報じた。

外国人投資家は買い越しだったが、金額は 62 億ドンにとどまり、金曜日に比べて 98% 下落した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。